

【三重県松阪市】【三重労働局ハローワーク松阪】

潜在看護師の復職へ向けて「看護師復職支援研修会」を実施

~松阪市、ハローワーク松阪、松阪市民病院が連携し看護師の復職を支援!~

【課題・目的】

全国的に看護師不足が叫ばれるなか、その状況が深刻な部類に入る三重県の現状を解消するためには、結婚や育児で医療現場を離れた「潜在看護師」の復職が求められている。

そこで、潜在看護師に対して、最新の医療・看護に関する知識や技術に触れる機会を作り、復職への不安を軽減して再就職のきっかけをつくる。

【実施概要】

- ◆ 平成26年8月27～29日、松阪市民病院にて開催。
- ◆ 最新の医療情勢や看護の動向に関する講義、病院内病棟見学、採血、点滴等の実習、実際に復職した先輩看護師との懇談。ハローワークによる職業講話、職業相談。

【役割分担】

【松阪市】

企画・実施（決定）・周知・広報
運営・予算全般にかかる業務を、
関係機関と協力し実施。

【ハローワーク】

求職者への周知（ハローワーク窓口での周知や求職登録者で潜在看護師と思われる方への電話案内）、求人情報の提供、当日の職業講話、職業相談。

【効果】

- ◆参加者6名。（ブランクの期間：1年4ヶ月～20年）
- ◆当日は3名に対し職業相談を実施。
- ◆事後アンケートでも継続開催、複数回開催を要望する声が寄せられた。
- ◆来年度以降の開催にあたって、市内の別の総合病院2院の協力を得られる見込みとなり、地域全体としての復職支援体制ができた。



＜松阪市コメント＞

慢性的に不足する専門職の資格を持つ人材の有効活用を図るため、本年度から3年間の潜在専門職トレーニングプロジェクトを実施することとした。

今後も他の専門職も含めて継続的に実施し、専門職の方の復職を支援していく。

＜労働局コメント＞

復職に対して不安があり一歩が踏み出せなかった求職者に、自分の原点を再確認させる意味で効果があったと考えている。

市の持つ病院とのつながりと、ハローワークが持つ潜在有資格者の情報を補完し合うことで、復職への可能性が高まった。